

卒業30周年「母校愛のリレー」

■実行委員長 大蔵 治

■記念講演 「捜しものは何ですか」

■講 師 国田 昌子

市民タイムス

平成7年(1995年) 4月16日(日)
(第三種郵便物認可)

県陵の伝統 同窓会が式典

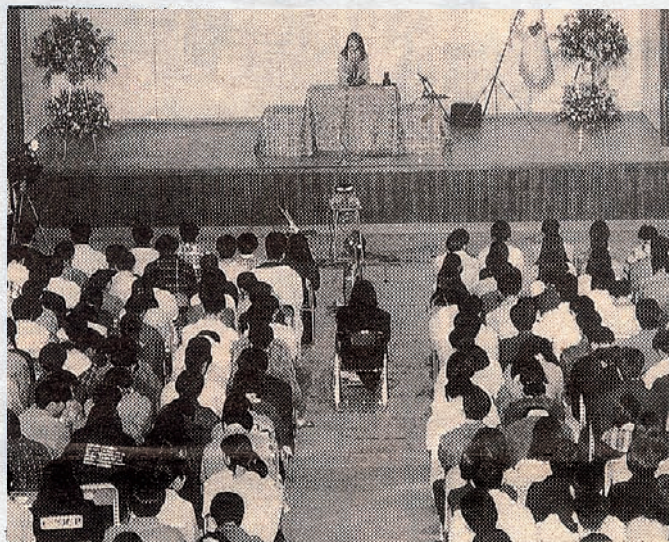
創立記念日祝う

松本県ヶ丘高校(腰原哲朗校長)は十五日、第七十二回創立記念日式典を開いた。卒業三十年を迎える人たちが継続している「母校・愛のリレー」を受け、こころは昭和四十年の卒業生・第十七期会(小沢忠広会長)が、母校へ図書券など八十万円を贈り、同期生で徳間書店勤務の国田昌子さんを講師に迎えて記念講演会を開催した。

式で腰原校長は「日」

松本県ヶ丘高校(腰原哲朗校長)は十五日、第七十二回創立記念日式典を開いた。卒業三十年を迎える人たちが継続している「母校・愛のリレー」を受け、こころは昭和四十年の卒業生・第十七期会(小沢忠広会長)が、母校へ図書券など八十万円を贈り、同期生で徳間書店勤務の国田昌子さんを講師に迎えて記念講演会を開催した。

式で腰原校長は「日」



国田さんの記念講演会

市民タイムス

「愛のリレー」再び

17期会 同窓会に奨学基金50万円

こころは卒業三十年を迎え、同窓会として四月、卒業生(小沢忠広会長)は八日、記念事業の一環として同窓会(赤羽昌子会長)に奨学基金五十万円を贈り、同期生から五万円、記念事業の活動の様子を撮影した。

余が自筆で大蔵治氏へ「母校・愛のリレー」を「後援のため」として「後援の」に「礼」を述べた。

同窓会の大蔵治氏へ「母校・愛のリレー」を「後援のため」として「後援の」に「礼」を述べた。



遺題、捜しものは何ですか
講師 国田昌子 先生



県陵17期同期会 平成19年11月23日 於 ホテルブエナビスタ



県陵17期会 卒業30周年記念 平成7年8月13日 於 松本東急イン